Pegasus

Vol. 46

Pegasus News
ペガサスニュース

発行人 馬場武彦
発 行 社会医療法人ペガサス
大阪府堺市西区浜寺船尾町東4ー244
http://www.pegasus.or.jp/
編 集 ペガサス広報委員会 編集グループ
編集協力 HIPコーポレーション
発 行／平成22年9月1日

HEAD LINE

Report *1

馬場記念病院の看護配置が充実。高度な看護サービス提供に努めます。

さらなる看護体制の充実で、よりきめ細かな看護サービスが実現。

今年度、社会医療法人ペガサスでは、新たに看護師60名が加わり、看護職員は法人全体で総勢380名余りに増加しました。これに伴い馬場記念病院では、「7対1」の看護体制を実現。この「7対1」の看護体制とは、1日24時間を、平均して、入院患者さま7人につき、看護師1人が勤務しているというもので、現在、日本における医療制度の中で最も手厚い看護体制となります。看護職員がより充実したことで、一人ひとりの患者さまに適した、よりきめ細かな看護ができる体制が整い、これまで以上に良質な看護サービスの提供ができるようになりました。これからも私たちは、安心・安全な看護を行うことはもちろん、救急医療、急性期医療における高度なチーム医療の一翼を担う看護を提供し、いついかなるときも良質の看護サービスを提供できるよう努力してまいります。

良質な看護を提供するために、看護教育にも力を注いでいます。

良質な看護サービスの提供には、看護職員の数はもちろん、看護師一人ひとりの技術・知識の向上も必要です。看護部では専門職として良質な看護サービスを提供するために、看護の専門性を高めるための新人教育や卒後教育、認定看護師になるためのキャリアアップ支援などで看護師一人ひとりの能力向上を図るなど、看護師教育にも力を注いでいます。また、以前からメンタル面のサポートを目的とした「ペガサスメンター制度」の導入や、新人看護師には胸に「若葉バッジ」をつけるとともに、寮や保育所などの生活支援も含め、看護職員が働きやすい環境づくりにも力を入れています。今後はさらに看護体制の基準が変わって行くことが予想され、現場から離れている看護師のためのバックアップ支援や、看護学生に奨学金貸与制度の修学支援や見学会を行うなど、将来に目を向けた継続的な看護体制の充実のために努力しています。

Report *2

ペガサスロイヤルリゾート石津で納涼祭を開催しました。

夏祭りならではの楽しさを味わった一日

昨年に続き、今年も高齢者専用賃貸住宅ペガサスロイヤルリゾート石津でご入居者、ペガサスデイサービスセンターご利用者の親睦と、地域との交流を兼ねて納涼祭を開催しました。

7月31日の開催当日は曇りで、厳しい日差しはないものの、最高気温は34度という真夏日。それでも、熱中症対策のパラソルを立てたペガサスデイサービスセンター石津2号館前広場の会場は、ご入居者、デイサービスご利用者だけでなく、そのご家族や地域の方など多くの人で賑わいました。

催し物として、職員によるおでん、焼きそば、ヨーヨー釣り、スーパーボール釣り、輪投げなどの出店が並び、「またこの焼きそばが食べられる」と、ご入居者の笑顔が輝きました。

職員のほか、地域の方々もボランティアにご参加いただき、一人では外に出られないご入居者の方もスタッフに支えられお祭りの賑わいのなかへ。誰もが、普段とは違った一日を楽しみました。

高齢者専用賃貸住宅とは

風呂やトイレ、台所など一般の賃貸住宅の設備に加え、高齢者にとって安心できる設備やサービスが充実しています。また、必ずしも高齢の方でなくても入居することができます。

社会医療法人ペガサス　外来診療のご案内

平成22年9月1日現在

	診療時間	診療科		月	火	水	木	金	土
馬場記念病院	午前診 9:00～ 受付 8:30～12:00	内科 循環器科	1診	山下　啓（循環器）	坂本常守（循環器）	難波雅司（循環器）	周藤弥生（糖尿病）	坂本常守（循環器）	田口晴之／島田健永 第1·3·5週／第2·4週（ともに循環器）
			2診	平山道彦（循環器）	田中秀典（呼吸器）	周藤弥生（糖尿病）	栩野吉弘（呼吸器）		若山公作／栩野吉弘 第2·4·5週／第1·3週（ともに呼吸器）
		外科 消化器科	外·消1診	金原　功	坂下克也	渋谷雅常	金原　功	寺岡　均	大平　豪 第1·3週
			外·消2診	原　順一	寺岡　均	真下勝行	渋谷雅常	平田直人	大平雅一 第2·4·5週
			外·消3診		河内屋友宏		原　順一		北田拓也（肝臓病）
		脳神経外科	脳外科1診	宇野淳二	伊飼美明	魏　秀復	宇野淳二	魏　秀復	交替制
			脳外科2診	徳永　聡	馬場武彦	徳永　聡	長岡慎太郎	伊飼美明	
			脳外科3診	藤本基秋	甲斐康稔	藤本基秋	交替制	甲斐康稔	
			脳外科4診	長岡慎太郎					
		(脳)神経内科	(脳)神経内科1診	高橋光雄	北口正孝	峯田春之	北口正孝	平賀定一	濱田征宏
			(脳)神経内科2診	中谷芳美	千本裕子	西本和弘	楠　進／三浦文子 第1·3週／第2·4·5週	長谷川隆典	
		整形外科	整形外科1診	本田良宣	山北真也	三木慎也	本田良宣	山北真也	交替制
			整形外科2診	篠塚宗徹	岡垣健太郎	篠塚宗徹	山田敏行	岡垣健太郎	岡田充弘 第1·3週
			整形外科3診	吉田　映	10時まで 山本　研 手の外来（予約のみ） 10時から 山田敏行		吉田　映	三木慎也	庄司恭之 第1または、第3週（脊椎）
		形成外科		山本喜英	山本喜英			山本喜英	山本喜英／矢野　基 交替制
	午後診 14:00～ 受付 13:00～15:00 ［　］は予約が必要です。必ず予約のうえご来院ください。	内科					坂本常守（循環器）		
							玉垣芳則（在宅酸素）		
		(脳)神経内科			北口正孝		北口正孝		
					池尻義隆／松本亜希 第2週／第1·3·4·5週（ともに認知症外来）		南部泰孝（睡眠時無呼吸外来）		
		整形外科			岡垣健太郎（関節の外来）				
		泌尿器科			野澤昌弘		清水信貴（予約検査） 梅川　徹（診察のみ）	辻　秀憲	
馬場病院	午前診 9:00～12:00 受付8:30～12:00	1診		久保俊彰	上田朋子 <10:00～>	上田朋子 <10:00～>		千本裕子	交替制
		2診		担当医	本田良宣 <整形外科>	久保俊彰 <外科> 担当医 <外科>	山本喜英 <外科>	北口正孝 <(脳)神経内科>	
	午後診 15:00～18:00 受付14:30～18:00	1診 <内科外来にて>		担当医	宇治義正	久保俊彰	久保俊彰	久保俊彰	
ペガサスクリニック	午前診 9:00～12:00 受付8:30～12:00	1診		永田安徳	永田安徳	永田安徳	永田安徳	永田安徳	永田安徳 第1·3·5週 矢野　基 第2·4週
		2診		宇治義正	担当医	宇治義正	宇治義正	宇治義正	岡本隆司 第1·3週 田中秀典 第2·4·5週
		3診			宇治義正				
	夜診 18:00～19:00 受付17:30～19:00	1診		永田安徳	担当医	宇治義正	宇治義正	担当医	
		2診		担当医	矢野　基	担当医	担当医	永田安徳	
ペガサスロイヤルクリニック	午前診 9:00～12:00 受付8:30～12:00			中林孝之	峯田春之	中林孝之	中林孝之	中林孝之	中林孝之
	午後診			往診	往診	往診	往診	往診	

社会医療法人 ペガサス

健診室からのお知らせ

年々増加する乳がん患者。マンモグラフィによる検診を定期的に受診してください。

10月は、世界的に「乳がん啓発強化月間」です。

日本での乳がん発症者数は年々増加しています。30 代から 50 代をピークに、20 代から 80 代まで幅広い年齢層に発症しますので、多くの女性が無関係ではありません。
しかし、乳がんは早期発見できれば、比較的治癒しやすいがんでもあるのです。初期段階で見つかれば、約 95%の方が治癒すると言われています。
早期発見のためには、毎月 1 回、自己検診を行うとともに、医療機関で定期的に乳がん検診を受診することが必要です。特に有効な方法として、マンモグラフィが挙げられます。マンモグラフィは乳房のＸ線検査で、視触診では発見できない「小さながん細胞」も発見できる利点があります。

平日は検査に来られない方のために、日曜日にマンモグラフィ検診を実施します。

欧米では、乳がんの発症者数は増えていますが、マンモグラフィ検診の浸透による早期発見のため、死者数は減っています。一方、日本ではマンモグラフィ検診の受診率は低く、死者数は毎年増加しているのが現状です。
そこで馬場記念病院では、J.POSH の「ジャパン・マンモグラフィ・サンデー」に賛同し、10 月の第 3 日曜日（17 日）に、マンモグラフィによる乳がん検診を実施します。平日は忙しくて検査に行けない、という方は、ぜひこの機会をご利用ください。受診ご希望の方は、健診室まで事前にご予約をお願いします。
なお、堺市、高石市にお住まいで、市の定めた対象年齢となる方には、市からご家庭に『乳がん検診の無料クーポン券』が配布されています。ぜひご利用ください。

※馬場記念病院の健診室では、マンモグラフィは女性放射線技師が担当していますので、お気軽にご利用ください。
※ J.POSH とはマンモグラフィ検診による乳がんの早期発見をめざす NPO 法人です。

お問い合わせ　健診室：072-265-6006

9月のペガサスセミナーは、

切らずに治す痔の治療

局所麻酔下に経肛門的にジオン注を注射（四段階注射法）する（おしりから直接注射する）最近新しく開発された痔の治療法を、ご紹介いたします。

講師:坂下 克也　馬場記念病院　外科　医師
日時:9月28日（火）　午後2時～3時
場所:馬場記念病院　1階　ロビー

看護部からのお知らせ

新たに認定看護師が2名誕生! 現在も1名が資格取得へ挑戦しています。

「 認定看護師 」とは、日本看護協会が認定する特定分野を専門にした看護のスペシャリストです。 ペガサスでは現在 3 名の看護師が認定看護師の資格を取得し、現在 1 名の看護師が資格取得に向けて挑戦中です。

最高水準の医師と共に高度なチーム医療を提供して行きます。

森山一歩
脳卒中
リハビリテーション看護
平成14年入職

馬場記念病院は脳神経外科に強い病院で、それは医師の力によるところが大きく、私は看護師として何ができるのだろうか?ということを常に考えていました。 認定看護師となった今、脳神経外科における最高水準の医療を保つために、脳神経外科医師の確かな診療に加え、さらに看護というサポートを最大限発揮できるようチーム医療に貢献し、最高の看護を提供して行きたいと思います。

患者さまの病状変化を予測した高度な看護で、多くの患者さまを救いたい。

廣田紗央理
救急看護
平成13年入職

今まで私は、患者さまの病状の変化を予測した看護が出来ていませんでした。認定看護師になって、看護の視野が広がり、患者さまのその場の病状だけをみて対処するのではなく、その先の変化を予測し、準備の整った看護が出来るようになりました。救急時の看護では的確な判断と指示が素早く冷静にできる力が必要です。これからは認定看護師としてリーダーシップを発揮し、より高度な救急看護が提供できるよう努めて行きたいです。

法人本部からお伝えしたいことがあります。

ペガサス医療体験デイ 就職バージョン開催！

毎回好評の看護学生対象のペガサス医療体験デイ、次回は 9 月 18 日開催。馬場記念病院の病棟見学、昨年 4 月にできたペット OK の看護師寮の見学や各種制度説明の後は先輩看護師との楽しいティーパーティを予定しています。 先輩の声を直接聞けるチャンスです。

Special

馬場記念病院 最前線　シリーズ 11

外科

QOL（Quality of Life=退院後の生活の質）を重視した治療を提供。

幅広い治療を24時間対応で提供。

外科では、4 名の外科医師が消化器科をはじめとする各診療科と綿密に連携をとりながら、胃癌、大腸癌などの消化器癌をはじめ、胆石、痔、ヘルニア、急性虫垂炎などの良性疾患、気胸などの胸部疾患まで幅広く治療を行っています。また、救急病院の特徴として、急性腹症や外傷などの急性疾患患者さまも多く、24 時間対応で確実な診断と迅速な治療にあたっています。

早期退院を実現した腹腔鏡下手術。

治療方針の決定の際には、患者さまとの充分な話し合いのもと、安全性はもちろん、腹腔鏡下手術を可能な限り積極的に行うなど、患者さまのＱＯＬに充分配慮した治療を追求しています。腹腔鏡下手術は主に胆石や大腸癌などの手術に用いられ、最近では胃癌や鼠径（そけい）ヘルニアにおいても腹腔鏡下手術を行っており、術後の傷が小さく、痛みが少なく、回復が早く、社会復帰できるまでの期間が短いという大きなメリットがあります。胆石の場合、以前はお腹に数カ所の穴を開けて行っていましたが、現在では一カ所の穴だけで行なう手術が可能となりました。また、大腸癌・胃癌も開腹手術では３週間程の入院が必要でしたが、腹腔鏡下手術により一週間程で退院できるようになりました。ただし、開腹手術と比べ術野が狭く、臓器を直接手で触れることがないため、手術中の状況によっては安全性を重視して開腹手術へと移行する場合があります。

化学療法にも力を入れています。

外科では悪性腫瘍を扱うことが多いため、外科的治療だけではなく、化学療法（薬物療法）にも力を入れています。化学療法はここ数年でかなり進歩し、癌における術後の生存率も延びてきています。外科医は内科的治療の幅広い知識も必要であり、そのために学会、研究会に積極的に参加して新しい知識、手技を導入し、集学的治療（手術、薬物治療などを組み合わせて行う治療）により、患者さまにより最適な癌治療を提供して行きます。
現在はどんな癌でも早期発見により治る時代です。皆さまには積極的に検診を受けていただきたいと思います。万が一癌が見つかったとしても早期治療で充分に社会復帰が可能となっています。

消化器癌における地域連携パス。

現在、堺市では胃癌、大腸癌などにおける地域連携クリティカルパスが運用されています。外科では講習会や研修を通して更なる連携強化に努め、今後はさらに手術を含めた地域の先生方との共同診療にも力を入れて、地域医療に貢献して行きたいと考えています。

常に最新で安全な最高の医療を。

患者さまが私たちに期待するところは、常に最新で安全な最高の治療を受けたいことだと思います。そのために私たちは新しい知識、技術の習得にも日々研鑽を積むことはもちろん、消化器科との院内連携をはじめ、各診療科の垣根を越えた連携を行い、高度なチーム医療で、一人ひとりの患者さまに最適な医療を提供できるよう努めてまいります。

馬場記念病院
外科
部長　寺岡均

当院における鏡視下手術適応疾患

- 胃癌、大腸癌、肝癌などの悪性疾患
- ヘルニア、胆石、副腎腫瘍など消化器良性疾患
- 急性虫垂炎、腸閉塞、消化官窄孔、急性胆嚢炎など急性疾患
- 気胸など肺疾患

胆石症や急性虫垂炎に対しては従来より傷口が目立たない手術方法（SILS:従来は腹部に３～４ヶの穴を空けて行うのに対し１ヶの穴で行う手術）が可能になりました。傷口が臍だけということもあり従来の手術より傷も目立たず美容的であり術後疼痛も軽度です。ヘルニアや急性虫垂炎においても鏡視下手術により術後疼痛は従来より軽減されます。

腹腔鏡下手術とは
お腹に数カ所の小さな穴を開けて、胃カメラと同じ仕組みの棒状カメラと、特殊な器具を挿入して行う手術

地域連携クリティカルパスとは
より良い医療を提供することを目的として、治療を受ける全ての医療機関で共有して用いる入院から退院、さらに退院後までを含めた治療計画